

DR. MICHAEL GILLAM

LONDON
SPEAKER
BUREAU

▪ Faculty at Singularity University, Health Innovation Strategist



FACEPのMichael Gillam MDは、「ビッグデータ」およびマシンインテリジェンスモデルのディスカバリオートメーション企業HealthLabsのCEOです。彼は、WebMDやMicrosoftへの企業の構築と販売を手助けし、そのモバイルアプリがAppleによって「ゲームチェンジ」と呼ばれ、コマーシャルに投入された消費者向けデジタル陸上競技会社を設立しました。彼は、マイクロソフトのパートナーレベルのエグゼクティブを務め、特に中国や中東での医療データ戦略に関して、企業、保健省NGOに助言しました。

Gillam博士は、ビッグデータアグリゲーションソリューションであるAzyxxiのリサーチディレクターを務め、2006年にMicrosoftがヘルスケアの主力製品の1つとなりAmalgaに改名しました。

彼はシカゴのノースウェスタン大学で訓練され、実践され、そして教えられた理事会認定緊急医療医師です。彼は50以上の論文と抄録を書き、ヘルスケア技術において11の特許を持っています。

彼は学会緊急医学学会とアメリカ緊急医師専門学校の両方のための情報科学学長を務めました。Gillam博士はIBM AI XPrizeの裁判官でありQualcomm Tricorder XPrizeの最高臨床裁判官であり、またNokia Sensing XPrizeの裁判官も務めました。

Gillam博士は、マイクロソフトとワシントンDCに約10年間ヘルスケアイノベーションラボを設立し、運営してきました。異常イベントの検出自然言語処理NLPジェスチャーベースのインターフェース。識別解除個人健康記録PHRバーチャル&拡張現実。医療用ロボット

Topics

- Future
- Technology

話題のトピック

指数的思考の序論：デジタル時代のシックスD

デジタル時代の破壊的な傾向を特徴付ける6つのDから、幅広い分野にわたる例を含む指数的思考の基礎となる主な原則まで、このトークは今日および今後数年にわたって影響を与えるために指数的思考を適用するための基礎を築きます。

指数関数的データ：ビッグデータ時代の繁栄と存続

今日、現代の企業が生き残るための基本的な戦略はデータに依存しています。そのデータはこれまで以上に大きく、高速です。あなたが今日ソフトウェア会社でなければ、競合他社に殴られることになると言われていています。マシンインテリジェンス、ビッグコンピューティング、データ自動化、センサー、モノのインターネットにおける指数関数的に進歩する傾向は、今日の企業のデータ戦略の活用、管理、実行の機会のあるあらゆる側面を変えています。今日の企業でデータ戦略を構築するための基盤は、データの流動性から中心性、遅延結合、バックキャスト、および好循環に至るまで、これまで以上に重要になります。

指数関数的医学：未来はあなたが思うよりも近い

ヘルスケアの傾向は直線的であり、費用が上昇していること、治療が届くのが遅いことを示していると言う人もいます。この限られた眺めは指数関数的な変化の海を見逃しながら静止状態の島々を見ます。小型化、遺伝子治療、機械学習、ロボット工学、エネルギー、および計算における指数関数的な傾向は、医療における将来の機会を変革しています。この講演は、医療業界における次の革命の波に乗って繁栄するのを支援するために、デジタルヘルストレンドの先端的なメスの強みを垣間見ることが前途に企てる企業を狙っています。

将来のデータ2033年：データ時代のセンサー、戦略、そして存続

「いつ」という質問に答えることはiPhoneの大ヒット商品の発売とキャンセルされたApple Newtonの違いになる可能性があります。新しいクラスのデータが今日の大企業の基盤となっています。Amazonは書籍のデジタルカタログがなければ発売できなかったしUberとLyftはデジタル地図がなければ存在できなかったのです。指数データの原則に基づいて、この講演は、今後15年間で予想される無数の新しいデータ「避けられない未来」サミットの絵を描きます。

医学とヘルスケアの未来

今日のラボにあるものと今後2〜10年以内に市場に出るものについての包括的な概要。プレゼンテーションは、3Dプリンティングから臓器再生、ポイントオブケアラボオンチップ診断から大規模バイオインフォマティクスに至るまでの画期的な開発に集中します。合成生物学から新しい遺伝子ベースの治療法まで。これらすべておよびそれ以上のことは、現在のデジタル情報の爆発的な広がりとは分散型の医療という状況の中で議論されています。